

2022年6月27日

各位

株式会社 オウケイウェイヴ  
代表取締役社長 福田道夫  
(コード番号:3808 名証ネクスト)  
問い合わせ先 取締役 野崎正徳  
電話番号 03-6841-7672

## (訂正) 過年度及び今年度の業績予想の修正の一部訂正について

2021年8月12日に開示した「業績予想と実績値との差異及び減損損失の計上並びに特別利益の額の確定等に関するお知らせ」、同年9月29日、同年12月30日及び2022年3月30日に開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」の一部において、記載内容の誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。訂正箇所には下線を付しております。

### 記

#### 1. 訂正の理由

2021年8月12日、同年9月29日、同年12月30日及び2022年3月30日の実績値又は修正した業績予想値について、2022年4月19日付「債権の取立不能または取立遅延のおそれに関するお知らせ」に記載した取引先とのIPO銘柄の相対での購入・売却を行うとされていた投資運用による特別利益の計上を理由の一つとして適時開示をしておりました。これらはいずれも公表日の取締役会決議によるものであり、当該投資運用益の額については当該投資運用の取引先との確認により、それを特別利益として業績予想に取り込んで記載をいたしました。

2021年8月12日については、投資運用の取引先からの投資資金の預け金及び利益の払戻し並びに取引報告書に基づき決算で特別利益を計上しました。

2021年9月29日については、9月末日の投資資金の預け金及び利益の払戻し前でありましたが、当該取引先から取引の結果をメールで報告を受けており、その特別利益の計上を理由に業績予想を修正しました。

2021年12月30日については、修正理由の特別利益は12月30日付の取引結果によるもので、当該取引先から運用結果をメールで報告を受け、12月30日の投資資金の預け金及び利益の払戻しが一部遅れるとされたものの1月中の払戻し完了が口頭で確認できたため、その特別利益の計上を理由の一つとして業績予想を修正しました。

2022年3月30日については、取引先から3月末日の投資資金の預け金及び利益の全額の払戻しの猶予を伝えられていたものの、取引先から取引報告書を受領し、取引先に利益及び業績予想修正をしても問題ないことを電話で確認していたため、業績予想修正を実施いたしました。なお当社社外取締役は、2022年3月30日に当該取引先の顧客から当該取引先の投資実態が架空であり資金が枯渇していると聞いていましたが、当該取引先からは分割して当社へ支払う旨を聞いていました。

しかしながら、今回の調査報告書により取引先で適切に投資運用されていたとは言えず、投資運用に基づく特別利益が認められないとされたため訂正を行うものです。

## 2. 訂正の内容

2021年8月12日付「業績予想と実績値との差異及び減損損失の計上並びに特別利益の額の確定等に関するお知らせ」

(訂正前)

### 1. 2021年6月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2020年7月1日～2021年6月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,200	△550	△600	△380	△30.12
今回発表予想(B)	2,196	△516	△684	<u>4,051</u>	<u>445.55</u>
増減額(B-A)	3	33	84	<u>4,431</u>	—
増減率(%)	0.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	4,795	△926	△996	2,952	261.85

### 2. 差異が生じた理由

当社は、2021年6月期において赤字体質からの脱却及び財務基盤強化を図るべく、グループ再編等を進めてまいりました。第2四半期時点で、子会社の売却等が一定程度まで進んだことから、入手可能な情報に基づき、業績予想について公表いたしました。公表当時計画されていなかったソリューション事業の譲渡により特別利益が発生したことや、数値に織り込まれていなかった投資有価証券の売却益を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が当初想定を上回る結果となりました。

(訂正後)

### 1. 2021年6月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2020年7月1日～2021年6月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,200	△550	△600	△380	△30.12
今回発表予想(B)	2,196	△516	△684	<u>3,947</u>	<u>362.01</u>
増減額(B-A)	3	33	84	<u>4,327</u>	—
増減率(%)	0.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	4,795	△926	△996	2,952	261.85

## 2. 差異が生じた理由

当社は、2021年6月期において赤字体質からの脱却及び財務基盤強化を図るべく、グループ再編等を進めてまいりました。第2四半期時点で、子会社の売却等が一定程度まで進んだことから、入手可能な情報に基づき、業績予想について公表いたしました。公表当時計画されていなかったソリューション事業の譲渡により特別利益が発生したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が当初想定を上回る結果となりました。

2021年9月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」  
当該開示を取り下げます。

2021年12月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」  
業績予想に織り込んだ「資金運用による特別利益」864百万円を親会社に帰属する当期純利益の予想値及び修正理由から削除します。

2022年3月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」  
業績予想に織り込んだ「資金運用による特別利益」1,344百万円を親会社に帰属する当期純利益の予想値及び修正理由から削除します。

以 上